

# ◇標準塗装仕様書◇

(既存塗膜フッ素樹脂塗料塗替)

AGCコーテック株式会社

◇工法名	ボンフロンGT 770-SR工法(塗替)				
◇適用素地	既存塗膜 ルミフロン系フッ素樹脂塗料 (無機系素地)				
◇使用材料	下塗	ABF#770プライマー			14.0 kg/缶
	中塗	ボンフロンGT #1000	主剤	13.0 kg	14.0 kg/缶
		ボンフロンシンナー	硬化剤	1.0 kg	
	上塗	ボンフロンGT #1000SR上塗	主剤	12.5 kg	15.0 kg/缶
ボンフロンシンナー		硬化剤	2.5 kg		
			シンナー		16.0 ℓ/缶

工程	使用材料	調合 主剤:硬化剤	希釈率 (%)	標準所要量 <sup>注1</sup> (kg / m <sup>2</sup> )	塗 回数	塗装間隔(23°C)		施工方法	
						工程内	工程間		
素地調整	高圧水洗、脆弱部及び劣化塗膜の除去(活膜は残す) 活膜部は表層目荒し(サンドペーパー#180~230)								
1	下塗	ABF#770プライマー	-	既調合	0.10 ~ 0.15	1	-	16h以上 ~ 7D以下	刷毛 ローラー エアレス
2	中塗	ボンフロンGT #1000 主剤 / 硬化剤 = 13 / 1	13 : 1	ボンフロンシンナー 10 ~ 40	0.12 ~ 0.14	1	-	3h以上 ~ 7D以下	刷毛 ローラー エアレス
3	上塗	ボンフロンGT #1000SR上塗 主剤 / 硬化剤 = 12.5 / 2.5	12.5 : 2.5	ボンフロンシンナー 10 ~ 30	0.14 ~ 0.17	1	-	-	刷毛 ローラー エアレス
合計						3			

注1) 標準所要量については、各種施工方法の塗着効率を下記として算出しております。

施工種	塗着効率(%)
刷毛, ローラー	80~100
エアレススプレー	60~80
各種吹付けガン	50~70

注2) 塗装工事における留意点については「塗装工事における留意点」を参照ください。

※(強・弱溶剤型塗料共通)  
※(素地:無機系素地)

注3) 上塗の「艶消し範囲」

	艶有り	7分艶	5分艶	3分艶	艶消し
ボンフロンGT #1000SR上塗	○	○	○	○	○

※艶消し、3分艶、5分艶、7分艶のローラー塗装は、光沢ムラが生じる為、避けて下さい。